

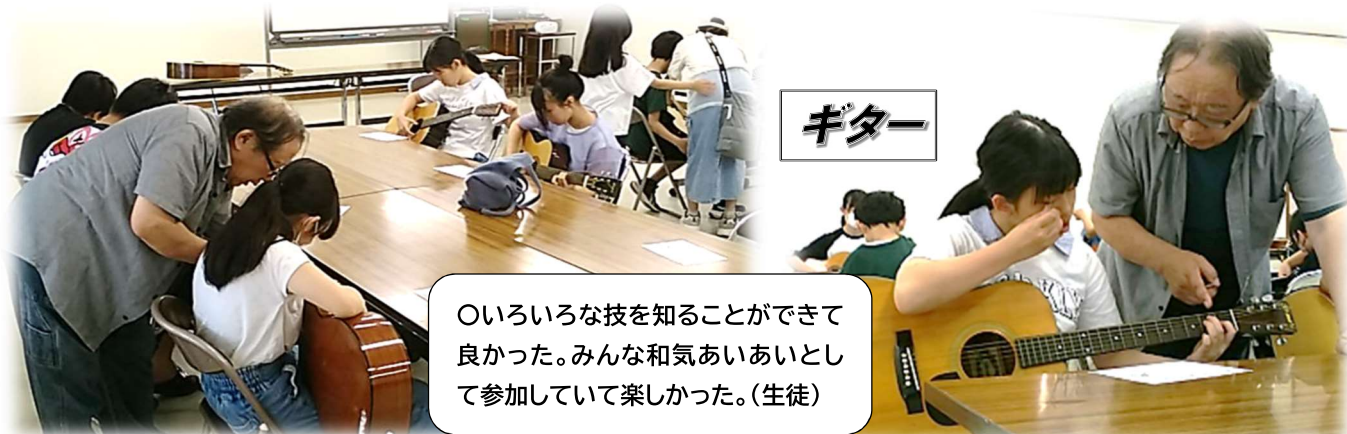
# 佐渡市地域クラブ活動たより

令和7年11月17日発行 第7号 佐渡市教育委員会 社会教育課

## 小中学生が共に楽しむ多彩な活動！

今年度からエンジョイ型には、多くの小学生が参加しています。どの活動も年齢差で苦労することなく楽しく取り組んでいます。指導者が一人一人のレベルに合わせて指導してくれていることと、年齢に関係なくその種目の活動を楽しみたいという想いが奏功しているように思われます。

今回は、小学生も参加している種目（ギター、ゴルフ、茶道）と伝統芸能の魅力として能楽、指導者の想いとして華道を紹介します。





# 能楽の指導者の方に聞きました

## Q1 能楽の魅力は？

お能はよくオペラやミュージカルにたとえられますが、世界で最古のストーリーのある仮面劇です。楽器のパートとコーラスのパートとプリンスのパート、それぞれのパートが合体し、みんなで一つの戯曲を作り上げてゆく妙味があります。その大成者と言われる“世阿弥元清”が晩年佐渡で過ごしたこと、そのおよそ150年後となる江戸時代、金・銀を産出したことによって佐渡に「お能」の文化が浸透したことは特筆すべきことです。「佐渡のお能」は「庶民のお能」として今日に至ってます。

## Q2 能楽を続けてきた想いは？

「命に果てあり、能に果てあるべからず」私の好きな世阿弥の言葉です。佐渡の風土に溶け込んだ能は、新穂武井の熊野神社や今は亡き畑野玉林寺の神殿、仏堂と連なる能舞台が、本来“神仏への崇敬へと連なる民の芸能”であった”などの思いをよそに、「平家物語」をはじめとする古典に記されたヒーローやヒロインに変身できると安易に取り組みましたが、60年の歳月を経てその懐深さに、生涯かけての糧とすべき世界だと考えるようになりました。静と動が同居するこの空間をぜひ体感していただきたいと思います。

## Q3 能楽を通して小中学生に伝えたいことは？

世阿弥は人の生涯を“花”にたとえて「花伝書」などに記しています。  
“めづらしき花”を、人としての成長に合わせ“人生訓”として諭しました。  
先人たちは、この人生の教えが凝縮されている能の文化を計り知れない時間をかけて築き上げてきました。そしてそれはこれからも取り組んでゆかれることでしょう。もちろん君たちが時代の主役です。「初心忘るべからず」、「佐渡忘るべからず」



華道

○参加者の皆さんなかなかうまく生けられたと思います。今後も生け花にチャレンジしてもらえたらうれしいです。(指導者)  
○生徒さんにはこの先いろいろな事にチャレンジし経験して心豊かな大人になって欲しいと思います。(指導者助手)



**随時道具のリユースを募集しています!!**

**グローブ、バット(野球)、ラケット(ソフトテニス、バドミントン、卓球)、各種楽器(吹奏楽、ギター)**

**お茶の道具 など**

ご協力いただける道具(使用可能)があれば地区公民館にお持ちください。



**随時参加者を募集しています!!**

新たな参加希望や活動種目・場所の変更については、20日程度の期間があれば参加可能です。

詳しくは、教育委員会 社会教育課までお気軽にお問い合わせください。

中学生用申込



小学生用申込

